

障害のある人もない人も楽しめる 参加者

ートサポーター同時募集!

オープンアトリエ 「ふれあう大地のおすそわけ!」

「オープンアトリエ」は、障害のある人もない人も楽しめる、実験的な表現のスペースです。奈良 県内各地で実施しています。今回は大淀、下市エリアで、自然素材をつかって楽しめるワーク ショップを開催します。障害があってもなくても、移りゆく季節を感じながら楽しくいっしょに 過ごす空間をつくります。野菜や綿といった、奈良の地域から生まれた素材を使って、五感を 豊かにしながら楽しみましょう。大地の恵みがみなさまの参加をお待ちしています。

1月9日[土] 11:00~14:00

「土と湯気のダンス! 踊って満足・食べて満腹|

ビニールハウスのなかで地元の野菜を使った鍋を作りながら、 即興で踊ったり、歌ったり。最後はみんなで鍋を囲みます。

師:佐久間 新(ジャワ舞踊家) 譴

場: どろんこ畑(カフェかてと)

〒638-0035奈良県吉野郡下市町栃原2303-8

参加定員:10人

参加費:1.000円(鍋代込み)

※屋外でのワークショップとなります。十分な防寒対策をお願いします。

1月24日[日] 13:00~15:00

「綿でかわいいオブジェを つくろう!

吉野学園がはじめた綿花栽培プロジェクト。収穫された綿を 使って、身につけられるオブジェを作りましょう!

師:鈴村温、広瀬志麻

(たんぽぽの家アートセンター HANA)

場:わーくさぽーと Pono(旧·大淀授産所)

〒638-0821奈良県吉野郡大淀町下渕 1387-2

参加定員:15人

参加費:500円(材料費、お菓子つき)

アートサポーター同時募集!!

参加対象: 障害のある人ない人だれでも ※会場までの移動は各自でお願いいたします。

主催:一般財団法人たんぽぽの家 協力:NPO法人どろんこ畑/社会福祉法人綜合施設美吉野園



講師:鈴村 温(すずむら のどか)

アートセンターHANA アトリエスタジオ担当。1991年兵庫県出身。 成安造形大学イラストレーションクラス卒業。たんぽぽの家で自分 らしく生きる人たちに出会い、刺激や影響を受け就職。現在、制作や 展示のサポートを行う。

広瀬 志麻(ひろせ しま)

アートセンターHANA 勤務7年目。テキスタイルプログラムにて 刺繍作品とグッズ製作を担当。また地元生駒市で、古い町並みや 古い建物を活かしたアートイベントやワークショップを主催する など、地域とアートを繋ぐ活動をしている。



講師:佐久間 新(さくま しん)

二十歳頃よりジャワ舞踊をはじめる。インドネシア芸術大学留学を経て、現在は山里に暮らしながらジャワ舞踊をなりたたせているからだのありようを探求中。「コラボ、即興、コミュニケーション」に関わるプロジェクト、からだで感じたことをことばで語り直す「からだトーク」(大阪大学 CSCD)、ジャワ舞踊しないジャワ舞踊の会などを推進中。たんぽぽの家「ダンスプログラム」講師。



わーくさぽーとPono:近鉄下口駅より徒歩約16分。駐車場もあります。/ どろんこ畑(カフェかてと):近鉄下市口駅から車で約10分。隣の森林組合の駐車場をご利用いただけます。

お申し込み方法

以下の申込書にご記入いただき、下記お申し込み先まで郵送またはFAXしてください。また、メールでお申し込みの場合は、ワークショップ名/お名前(ふりがな)/ご住所/お電話番号/所属(学校など)をご表記ください。

■1月9日(土)「土と湯気」WS ▶1月6日(水)締切 / ■1月24日(日)「コットン」WS ▶1月20日(水)締切

お申し込み・お問い合わせ先

一般財団法人たんぽぽの家 障害とアートの相談室 [担当:藤井、森下、池崎]

〒630-8044 奈良県奈良市六条西3-25-4 Tel: 0742-43-7055 Fax: 0742-49-5501

URL: http://artsoudan.tanpoponoye.org/ E-mail: artsoudan@popo.or.jp

申 込 書			
お名前[ふりがな]	年齢歳	ご家族・支援者のお名前	[ふりがな]
ご住所[〒 -]			
Tel	Fax		E-mail
参加するワークショップにチェックしてください			
□1月9日(土)「土と湯気」WS / □1月24日(日)「コットン」WS			
所属(学校など)/障害の状況・必要なサポートなどについて			
備考: この情報を何でお知りになりましたか?			

アートサポーター募集 障害のある人の芸術活動に関心のある人、支援をしたいと考えている人も募集しています。 関心のある人はぜひお問い合わせください。

主催:一般財団法人たんぽぽの家

*平成27年度厚生労働省「障害者の芸術活動支援モデル事業」

たんぽぽの家では障害のある人の社会参加やいきがい・仕事づくりとして、アート活動の支援にとりくんでいます。2014年度に「障害とアートの相談室」を開設しました。アートをとおして誰もが自由に表現できる社会をめざし、みなさまの素朴な疑問や不安に寄り添い、いっしょに答えをみつけていきます。セミナーや展覧会などの開催、また電話やメールなどの相談にも対応しておりますので、お気軽にお問いあわせください。